

問題の解決を爲したのであります。然るに鑛造部従業員は、執拗にも、今尙種々なる口實を以て、職長たりし者に自決を迫り、其の自決を見るにあらざれば部分的時間外勤務に服さないと強硬に主張する少数者に引ずられて、今尙服務しない有様であります。

當工場に於ては、隔日に「吹き」(鐵を鋸かす仕事)を爲すのであります。當日「吹き」に従事する四五人の従業員は、三十分乃至一時間居残つて、跡仕末を爲すを慣例と致します。然るに、此一部の従業員は不公平なりとして、居残りの必要な者までも居残り者として取扱ふのが至當なりと強要し來たのであります。

鑛業別改正問題は、今春争議の解決条件の一であるが故に、会社では此約束を守り、慎重審議の上、改正案を作成し之を施行せんとしたのであります。従業員側は素を恃んで其實行を阻止したのであります。

最近徳蘭を解雇した事件があります。今春の争議解決後、徒弟の指導に就ては一段の注意を加へ、一方ならぬ苦心を爲したのであります。遺憾にも徒弟中教し難き不正行爲を爲した者があつたので、指導上、又統制上、關係者二人を解雇の處分に付したのであります。然るに、鑛造部従業員は總代數名を擧げ、解雇者の復職を囑願し來つたのであります。總代數子も已に熟知するが如く、会社の執つた處置は當然なのでありますから会社側では考慮の余地なき旨を宣明しました。其後數回同様の會見がなされました。

を重ねましたが、会社としては、再考の余地なきことに何の變りもなかつたのであります。處が何人の所爲なるか判明しないも、二回に涉り此事件に關し工場内に煽動的不穏な宣傳ビラを配布したものがありました。

私は經濟上並に勞務統制上、頻發する上記の事例其他之に類する種々なる問題に頭を悩まししながらも、誠心誠意雇局打開に苦慮し、努力し來つたのであります。それで幾分か工場内の空氣は緩和せられ、聊か一道の光明を見るに至つたと思はれますが、何分にも經營上重大なる前記二三の案件は未だ解決の見込立たず、剩さへ会社に對する従業員一部の反抗的氣分は益々濃厚の度を加へ、能率の低下、不良品の増加、納期の遅延等憂慮に堪へ難き状態は到底此儘の推移を許さざるものがあります。事態救上の如くでありますから、之れを工場統制の上から、能率増進の上から將又採算の上から見まして、此場合減員減給の方法に依り一大整理を斷行して、工場内の氣分を一新し、一は以て工場經營を安全に導き、一は以て穩健なる従業員生活の保全を圖るの外、他に途なきものと確信したのであります。若しそれ現状の儘に放擲するに於ては、得意先には不絶御迷惑を掛け、会社の信用は失墜して損失は次第に累積し、早晚自滅するの外なきに至るは火を賭るよりも明かなことであります。斯くすることは或は私の不明不徳の致す處で、此不幸不運は、私に於ては或は我慢せねばならぬかも知れませぬが、穩健なる多數の従業員及其家族をも同時に必死の窮境に墮せしむるに至ることなきは保し